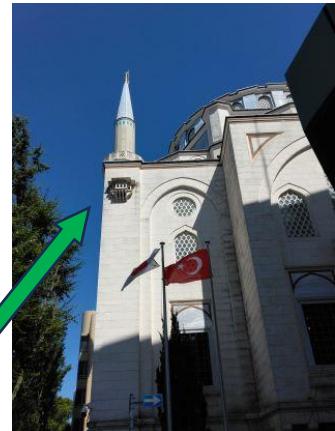


# 鷺宮高校 社会科FW・活動通信 Vol.37(2025. 7月)

## 社会科同好会編㉙ 「東京ジャーミイ見学」

2025年7月26日(土)午後、生徒9名+社会科教員2名で、日本最大級のイスラム教モスクである「東京ジャーミイ」(代々木上原駅から徒歩5分)を訪問しました。案内人の下山茂さんから、建物の建築上の特徴やイスラム文化についてのお話を聞いたあと、礼拝の様子を見学しました。イスラム圏からの旅行者の方も礼拝に来ていきました。併設のカフェや売店、書籍販売コーナーなど、礼拝所以外の見どころもたくさんある現在の東京ジャーミイ(2000年建造)ですが、初代の礼拝堂はロシア革命を逃れて日本に避難してきたトルコ人によって作られたそうです。



以下、参加した生徒の感想を紹介します。

◆東京ジャーミイの外壁の上の方に、「鳥の巣」を取り付けてある(でも、あまり鳥は使ってくれていないらしい?)と聞いて、「生き物や自然との共生を表しているデザインで素敵だな」と思いました。イスラム教の宗教観を反映しているのだと思います。

◆天井のステンドグラスや壁に描かれた模様が印象的で、デザインが素敵でした。イスラム教についての知識はありませんでしたが、文化や宗教への理解が深まりました。



◆初めて見る建物や中の礼拝堂を初めて見て、異国に入ったみたいでした。礼拝堂はとても綺麗で礼拝している姿も見ることができてよい経験になったと思います。改めて宗教による違いを感じた日でした。

◆礼拝中に小さな子どもたちが後ろの方で走り回っていたけど、誰も気にして注意したりしないで自由にさせていた。何となく、お寺や教会では静かに祈るイメージがあったので、意外だった。トルコアイスを食べましたが、美味しかったです。売店には礼拝用品以外にも食べ物、飲み物などが充実していました。

◆なぜ男女で礼拝場所が分かれているのか、気になりました。

